

令和6年度 羽村市立小学校長会

I 活動方針・重点事項等

羽村市校長会は、小学校7校、中学校3校で構成され、基本的に小中合同で運営している。本年度も羽村市教育委員会と連携を図り、市の施策「第六次羽村市長期総合計画」（令和4年度～令和13年度）及び、「羽村市生涯学習基本計画」に基づき、学校経営に取り組んでいる。さらに、学習指導要領の趣旨の実現に向けて、「はむらの学校教育」を踏まえ、市施策の具現化に取り組んでいる。

II 活動・取組

1 小中一貫教育と「はむらの授業指針」「はむらの道徳科授業指針」に基づいた授業づくりの推進

3つの中学校を中核として小中一貫教育を羽村市では展開している。小中が連携し、第3次羽村市小中一貫教育実施計画に基づいた教育活の実施、学力の向上や規範意識の醸成を図っている。

2 特別支援教育の充実

特別支援学級（知的障害/自閉症・情緒障害）や特別支援教室における指導の充実、授業のUD化等について、関係諸機関との連携を図りながら、特別支援教育の質の向上に努めている。

3 コミュニティ・スクールの推進

令和6年度より羽村市立小中学校全校がコミュニティ・スクールに指定され、「地域と共にある学校」づくりを推進している。

4 学校経営研修会

学校経営を担う人材を発掘・育成するとともに、学校運営の中核となるリーダー的な教員の育成を目指し、羽村市校長会で実施している。

① 講話 羽村市教育委員会 教育長（5月頃）

対象：各小中学校校長・副校長 校長任用・校長選考・副校長任用審査・管理職候補者選考受験者

② 主任選考向け学校経営研修会：職務レポート指導（6月頃）

対象：主任教諭選考受験者

③ 面接指導（9月頃）

対象：校長選考・管理職選考一次合格者

④ 講話 大学教授等を予定（9月頃）

対象：各小中学校校長・副校長 校長任用・校長選考・副校長任用審査・管理職候補者選考受験者

III 特色・特徴等

羽村市は、東京都心から西へ約45キロメートルに位置しており、多摩川の周辺の自然や武蔵野の面影を残す雑木林などの緑に包まれ、住宅地と工業地域がバランスよく配置されている。江戸時代に開削された玉川上水の取入口がある市である。また、関東最大級のチューリップ畑があり、毎年4月には、「はむら花と水のまつり」が行われ、約35万球ものチューリップが咲き誇り、多くの人を訪れている。

